

Mac 用  
タッチディスプレイドライバー2  
2017年 Ver. 1.4.2.1

---

[ソフトウェア名]      タッチディスプレイドライバー2

[動作環境]

OS	macOS 10.12 / macOS 10.13 ※クラシック環境ではご使用になれません。
CPU	インテルプロセッサ
メモリー	2GB 以上
ハードディスク	空き容量 1GB 以上
USB端子	2.0 準拠

[ソフトウェア紹介]

本ソフトウェアは、SHARPタッチディスプレイと接続し、タッチパネルを使用するためのソフトウェアです。

[ご使用条件]

本タッチディスプレイドライバー2は、下に示すシャープタッチディスプレイ以外のタッチディスプレイに接続されても正常に動作いたしません。

SHARP    LL-P202V / LL-S242A

[ご注意]

- ・インストール後に、「Kernel Extensionの開発元を確認できません」のアラート画面が表示されることがあります。その場合には、[OK]を押してください。
- ・デジタイザーペンを持ってジェスチャーをする時は、ペン先を画面から 5cm程度離して下さい。

[制限事項]

- ・同時に他のディスプレイをMacに接続してご使用の場合には、本タッチパネルディスプレイを含めて2台以下でご使用ください。
- ・システム環境設定の「Ink」は、本タッチパネルディスプレイでは使用できません。

- ・ 下記[1]～[4]のように、動作が対になるジェスチャー操作については、片方の操作のチェックボックスがOFFになっている場合、もう片方の操作に影響を与える場合があります。

[1]「親指と3本指で広げる（デスクトップを表示）」のチェックボックスがOFFの場合、（Launchpadを閉じる）の操作ができません。  
（Launchpadを閉じる）についてはアイコン以外の領域をタップすることで機能を実行することが可能です。

[2]「親指と3本指でピンチ（Launchpadを開く）」のチェックボックスがOFFの場合、（デスクトップを閉じる）の操作ができません。  
（デスクトップを閉じる）については画面縁の透過領域をタップすることで機能を実行することが可能です。

[3]「3（4）本指で下にスワイプ（アプリケーションExposeの表示）」のチェックボックスがOFFの場合、（Mission Controlを閉じる）の操作ができません。  
（Mission Controlを閉じる）については、画面をタップすることで機能を実行することが可能です。

[4]「3（4）本指で上にスワイプ（Mission Controlの表示）」のチェックボックスがOFFの場合、（アプリケーションExposeを閉じる）の操作ができません。  
（アプリケーションExposeを閉じる）については、画面をタップすることで機能を実行することが可能です。

- ・ スリープ状態からタッチディスプレイのタップ操作を用いて復帰する場合は、複数回のタップ操作を行ってください。
- ・ 「ダブルクリック範囲」の設定はご利用できません。
- ・ 「プレスアンドホールドを副ボタンのクリックとして認識する」の初期値をOFFに変更しました。

---

\* Apple、Mac、macOSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。  
\* インテルは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。  
\* その他の会社名と製品名は、各社の国の商標または登録商標です。